

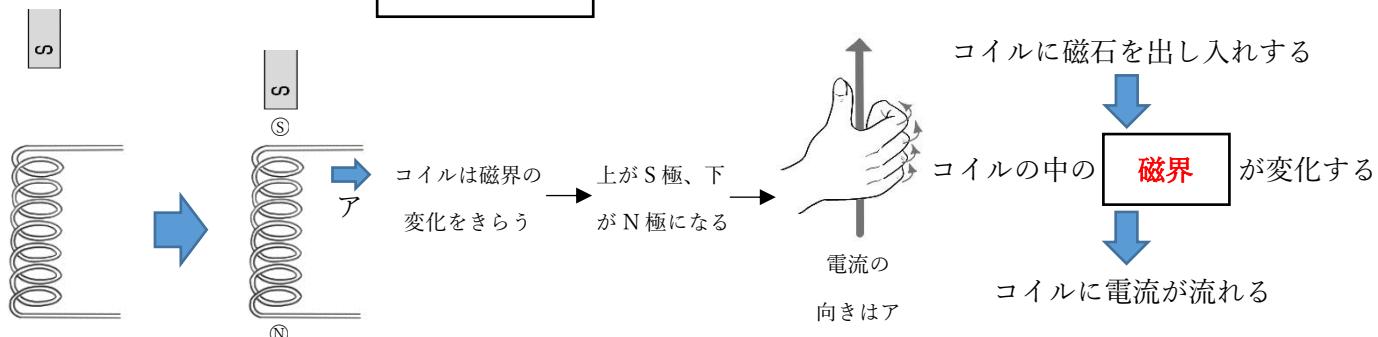


◎発電

電磁誘導

: コイルの中の磁界が変化したときに、コイルに電圧が生じる現象。

流れた電流を **誘導電流** という。



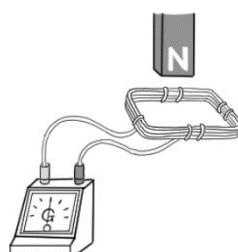
※ コイルの中に磁石を入れたままにすると、**磁界が変化しない** ので、電流は流れ**ない**。

大きな電流を発生させるには

- ① 磁石またはコイルを **速く** 動かす。 ② **磁力の強い** 磁石に変える。
- ③ コイルの **巻き数を多く** する。

右の図は、N極を近づけたときのようすである。N極を近づけると、検流計の針は右に振れた。

- ・ N極を遠ざける → **左** に振れる
- ・ S極を近づける → **左** に振れる
- ・ S極を遠ざける → **右** に振れる



◎直流と交流

	直流(D C)					交流(A C)			
例	乾電池				コンセント				
流れる向き	+	極から	-	極の向き	周期的に入れ替わる				
発光ダイオードの光り方									
オシロスコープ	電流の大きさ 時間(秒)				電流の大きさ 時間(秒)				

周波数 : 交流で、1秒間に電流の向きの変化をくり返す回数。単位は **ヘルツ** (記号: **H z**)

西日本では **60** Hz。東日本では **50** Hz。